



第74期

第2四半期(中間)事業報告書

平成29年4月1日 ▶ 平成29年9月30日



環境計測

医療関連計測

東亜ディーケーケー 株式会社

証券コード：6848

株主の皆様へ



代表取締役社長 高橋俊夫

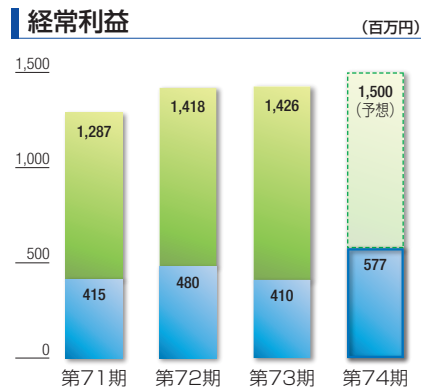
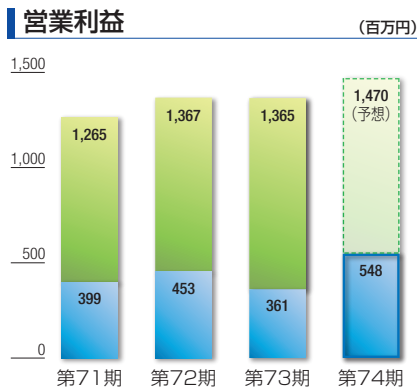
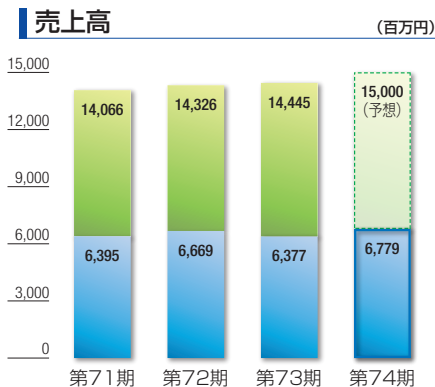
第74期第2四半期（中間）事業報告書をお届けするにあたり、株主の皆様には平素のご支援に対し心から御礼申し上げます。

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、政府及び日銀による経済政策を背景に企業収益や雇用情勢の改善が続き緩やかな回復基調で推移いたしました。一方、世界経済においては、米政権の動向や北朝鮮問題などの地政学的なリスク要因により、依然として先行き不透明な状況が続いております。

当社グループを取り巻く事業環境につきましては、国内では更新需要も含め計測機器市場全体に回復の兆しが見られ、医療機器市場においては拡大傾向にあります。海外におきましても、中国を中心としたアジア地区での環境規制強化に伴い旺盛な需要が続いております。

財務ハイライト（連結推移）

■ 第2四半期 ■ 通期 ■ 予想



このような状況のもと、当社グループは中期経営計画で掲げた戦略に沿って各施策を着実に推進いたしました。国内においては、代理店との販売関係強化や定期的なお客様訪問の活発化などで国内営業の再強化を図るとともに、医療関連機器では大手医療機器メーカーからの増産要請に確実に対応いたしました。また、海外においては、新規代理店との契約や既存代理店への積極的な販売活動を展開いたしました。利益面におきましては、コスト削減、生産性向上など体質強化の取り組みを進めております。

以上の結果、当第2四半期連結累計期間の業績は、主力の環境・プロセス分析計の国内販売増加、医療関連機器の受注拡大、中国・韓国向け輸出の伸長等により、売上高は6,779百万円（前年同期比6.3%増）となりま

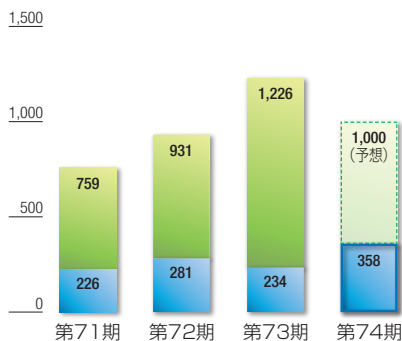
した。利益につきましては、コスト削減や製品構成の変化の効果で原価率が低減したことなどにより、営業利益は548百万円（前年同期比51.9%増）、経常利益は577百万円（前年同期比40.8%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は358百万円（前年同期比52.7%増）となりました。

ここに永年の株主の皆様の温かく力強いご支援と、お客様、お取引先等全てのステークホルダーのご支援に改めて厚く感謝申し上げる次第であります。

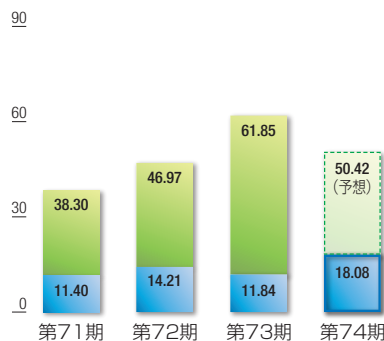
株主の皆様におかれましては、引き続きご支援ご鞭撻を賜りますよう懇願申し上げます。

平成29年12月

■ 親会社株主に帰属する四半期(当期)純利益 (百万円)

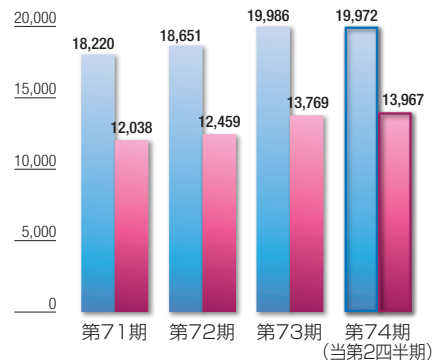


■ 1株当たり四半期(当期)純利益 (円)



■ 連結総資産 ■ 連結純資産

■ 総資産／純資産 (百万円)



分野別売上高の概況

計測機器事業

売上高 **6,648百万円** (前年同期比 6.1%増)

● 環境・プロセス分析機器

売上高 **2,401**百万円 (前年同期比 9.8%増)



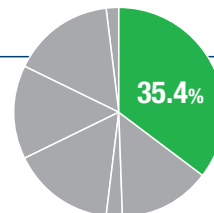
法規制に対応した環境用水質及び大気の監視、安心・安全でおいしい水道水の供給、そのほか水処理を必要とするあらゆる業界の生産、品質管理プロセスに導入されています。

この分野は、基本プロセス計測器、環境用大気測定装置、煙道排ガス用分析計、ボイラー水用分析装置、上下水道用分析計、環境用水質分析計、石油用分析計等であります。

pH・ORP計等の基本プロセス機器の需要回復や環境用水質分析計の更新需要等により国内販売が増加したことに加えて、中国及び韓国市場向け環境用水質分析計を中心に海外輸出が順調に推移したことから、売上高は前年同期比9.8%増となりました。



PM2.5測定装置



水道水用水質自動測定装置

● 科学分析機器

売上高 **954**百万円 (前年同期比 11.0%増)



大学や試験研究機関、製造現場、化学、製薬、食品、農業等あらゆる場所の水質測定に使用されています。

この分野は、ラボ用分析機器、ポータブル分析計、医療関連機器等であります。

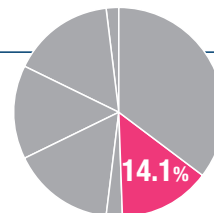
医療関連機器の主要製品である粉末型透析用溶剤溶解装置の特長ある設計品質が高く評価され、大手医療機器メーカーからの受注が増加したことにより、売上高は前年同期比11.0%増となりました。



卓上型水質計



人工腎臓用粉末型透析用溶剤溶解装置



● 産業用ガス検知警報器

売上高 **182**百万円 (前年同期比 15.1%増)



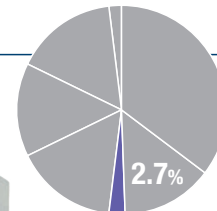
ガス貯蔵場所、製造ラインの可燃性ガスや有毒ガスの漏洩を連続監視し、安全な作業環境を提供しています。

この分野は、バイオニクス機器株式会社が製造・販売する産業用ガス検知警報器であります。

国内での販売が好調に推移し、売上高は前年同期比15.1%増となりました。



毒性ガス検知警報器



● 電極・標準液

売上高 **1,067**百万円 (前年同期比 1.8%増)

● 保守・修理

売上高 **978**百万円 (前年同期比 0.3%減)

● 部品・その他

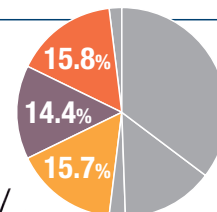
売上高 **1,063**百万円 (前年同期比 3.0%増)

この分野は、環境・プロセス分析機器、科学分析機器の分野における全製品群の補用品類、現地調整・定期点検及び修理、リペアパーツ等に該当するものであります。

保守・修理分野は、お客様の保守予算執行に慎重さが見られ若干の減少でしたが、電極・標準液及び部品・その他の分野は微増となり、全体として売上高は前年同期比1.5%増となりました。



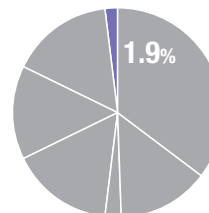
電極



不動産賃貸事業

売上高 **131**百万円 (前年同期比 21.4%増)

東京都新宿区の本社に隣接の賃貸ビル1棟ほかを所有し、不動産賃貸事業を行っております。前年同期に狭山貸店舗の契約満了に伴う解約（当該不動産は売却済み）がありました。新たに購入した本社隣接土地を駐車場運営会社に賃貸し始めたことから、当事業の売上高は131百万円（前年同期比21.4%増）となりました。



本社隣接の賃貸ビル

TOPICS

医療関連機器生産棟が竣工

前回・前々回とお知らせしてまいりました医療関連機器生産棟が、当初の予定どおり10月に完成、同月に稼動し、人工透析に必要な粉末型透析用剤溶解装置の増産を開始しました。

当社は、29年前に同装置の開発・製造を開始して以来、透析医療施設への納入で実績を重ねてまいりました。今後は、当社の強みであるセンサ技術を応用して開発予定の臨床医療用製品と併せ、「水・大気・ガス」に次ぐ4本目の柱として、医療関連機器分野での事業拡大に注力してまいります。



竣工式の様子



新生産棟

<医療関連機器生産棟概要>

所在地：埼玉県狭山市北入曾613
狭山テクニカルセンター内
建屋概要：延床面積 約3,300㎡
鉄筋コンクリート地上4階建
主な用途：生産ライン、試験評価設備、
クリーンルーム

水道用水質計の事業譲受

平成29年9月30日付で、メタウォーター株式会社と水道用水質計の事業譲渡契約を締結しました。当社は上水マーケットに数多くの水質計を提供しておりますが、多様化するお客様のニーズにお応えすべく積極的な戦略として、同社より水道用水質計の事業を譲り受ける予定です。

同社が永年培ってきた技術の結晶である水道用水質計8機種が加わり、より充実した品揃えでお客様のご期待に応えられるものと考えております。

<概要>

事業譲受対象：メタウォーター株式会社の水質計
事業内容：水道用水質計8機種の製造・販売ならびに保守・メンテナンス事業
事業譲受日：平成30年4月1日（予定）

新たな海外販売代理店契約の締結（インド、ベトナム）

平成29年6月にインド北部に本社を置くAIC社（Analyser Instrument Co., Pvt. Ltd.）と販売代理店契約を締結しました。すでに日本大手メーカーの代理店も務める同社は、発電所や現地大手企業へ多くの販売実績を持ち、サービスメンテナンスも行っています。これにより成長著しいインド市場での更なる売上拡大を目指します。

また同月に、五洲興産グループGKF社（タイ本社）のベトナムの販売会社であるGKFV社（GK FINECHEM VIETNAM CO., LTD.）とも販売代理店契約を締結しました。日系企業との取引が多い同社を通じて、日系企業中心にプロセス機器の売上拡大が期待できます。



AIC社が山形東亜DKKを見学



GKFV社

株主優待制度のご案内

毎年9月末現在の株主名簿に記載された100株以上をご所有の株主様に、社会貢献型寄付金付クオカードを贈呈しております。クオカードをご利用いただくことで、当社から使用額の一部を（公社）国土緑化推進機構が運営する「緑の募金」へ寄付いたします。（株主様には全額お使いいただけます。）

前期分につきましては、7月に寄付させていただきます。株主の皆様のご協力に感謝いたします。

◎株主ご優待の基準及び内容

所有株式数	優待内容
100株以上500株未満	寄付金付クオカード500円分
500株以上1,000株未満	寄付金付クオカード1,000円分
1,000株以上	寄付金付クオカード2,000円分

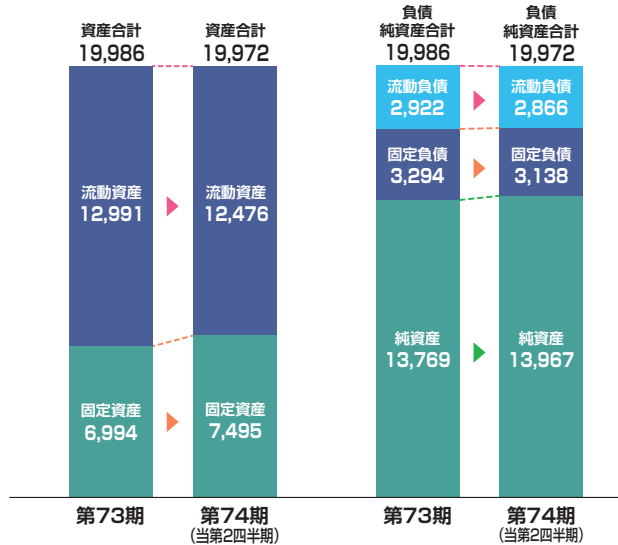
◎贈呈の時期及び方法

年1回、毎年12月に第2四半期（中間）事業報告書に同封してご送付いたします。

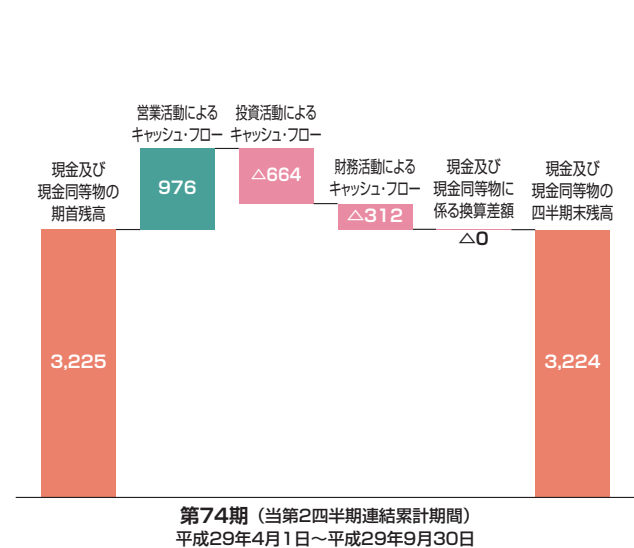


第2四半期連結財務データ

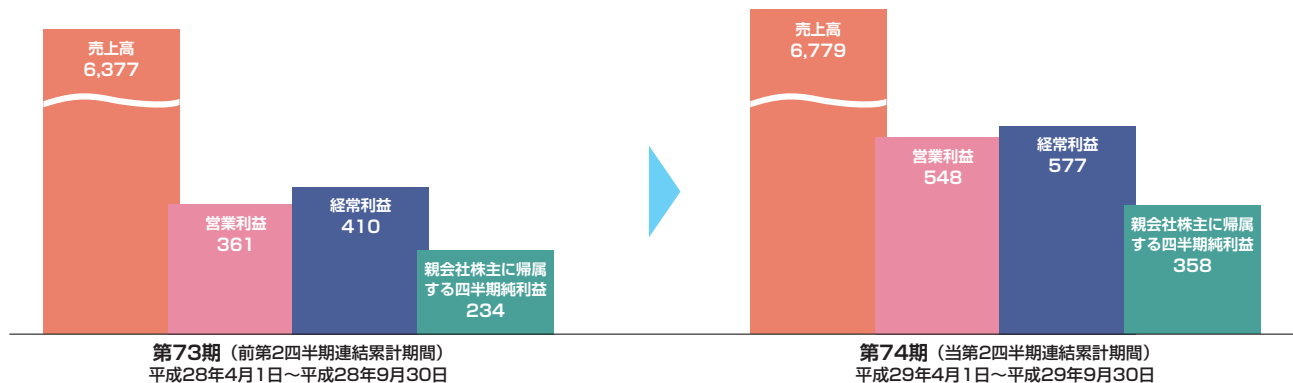
連結貸借対照表の概要 (単位：百万円)



連結キャッシュ・フロー計算書の概要 (単位：百万円)



連結損益計算書の概要 (単位：百万円)



第2四半期連結財務諸表

連結貸借対照表

(単位：百万円)

科 目	前連結会計年度	当第2四半期
	平成29年3月31日現在	連結会計期間 平成29年9月30日現在
(資産の部)		
流動資産	12,991	12,476
固定資産	6,994	7,495
有形固定資産	4,165	4,663
無形固定資産	271	208
投資その他の資産	2,558	2,623
資 産 合 計	19,986	19,972
(負債の部)		
流動負債	2,922	2,866
固定負債	3,294	3,138
負 債 合 計	6,216	6,004
(純資産の部)		
株主資本	12,992	13,092
資本金	1,842	1,842
資本剰余金	1,297	1,297
利益剰余金	9,863	9,964
自己株式	△11	△11
その他の包括利益累計額	777	874
その他有価証券評価差額金	965	1,047
退職給付に係る調整累計額	△187	△173
純 資 産 合 計	13,769	13,967
負 債 純 資 産 合 計	19,986	19,972

(注) 記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

連結損益計算書

(単位：百万円)

科 目	前第2四半期	当第2四半期
	連結累計期間 平成28年4月1日から 平成28年9月30日まで	連結累計期間 平成29年4月1日から 平成29年9月30日まで
売 上 高	6,377	6,779
売 上 原 価	3,914	4,059
売 上 総 利 益	2,462	2,720
販 売 費 及 び 一 般 管 理 費	2,101	2,171
営 業 利 益	361	548
営 業 外 収 益	55	34
営 業 外 費 用	6	5
経 常 利 益	410	577
特 別 利 益	0	—
特 別 損 失	0	0
税金等調整前四半期純利益	410	577
法 人 税 等	175	218
四 半 期 純 利 益	234	358
親会社株主に帰属する四半期純利益	234	358

(注) 記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

科 目	前第2四半期	当第2四半期
	連結累計期間 平成28年4月1日から 平成28年9月30日まで	連結累計期間 平成29年4月1日から 平成29年9月30日まで
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,020	976
投資活動によるキャッシュ・フロー	△153	△664
財務活動によるキャッシュ・フロー	△295	△312
現金及び現金同等物に係る換算差額	△0	△0
現金及び現金同等物の増減額	571	△0
現金及び現金同等物の期首残高	3,558	3,225
現金及び現金同等物の四半期末残高	4,130	3,224

(注) 記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

会社の概況 (平成29年9月30日現在)

- 商号 東亜ディーケーケー株式会社
- 本社 東京都新宿区高田馬場一丁目29番10号
- 創立 昭和19年9月19日
- 役員

代表取締役社長	高橋俊夫
取締役会長	山守康夫
取締役副社長	玉井亨
常務取締役	赤沢真一
取締役	山田下和人
取締役	松野侶夫
取締役	伊東哲
取締役	中島信寿
取締役	マニッシュ・バトナガー
取締役	丸貞克
取締役	田中健一郎*
取締役	大野博*
常勤監査役	柳下耕一
常勤監査役	吉田壽*
監査役	富山恭道*
監査役	米澤廣行*

- 資本金 18億4,248万1千円
- 従業員の状況
男性 262名 女性 84名 合計 346名
- 執行役員

岡林充洋
茂木隆
嘉津誠治
田野倉和夫
岸川則夫
東海林正男
魚次泰介

*社外取締役 *社外監査役

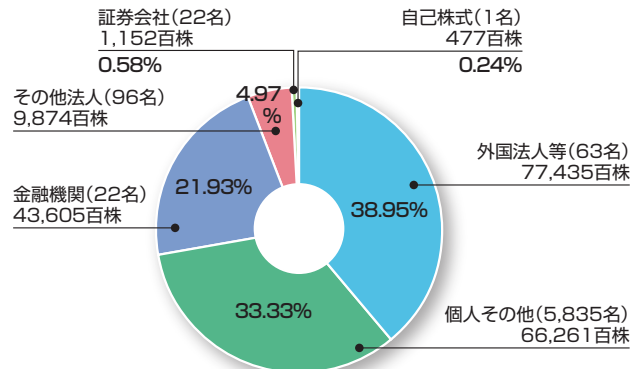
株式の状況 (平成29年9月30日現在)

- 発行可能株式総数 50,000,000株
- 発行済株式の総数 19,880,620株
- 株主数 6,039名
- 大株主(上位10名)

株主名	持株数(百株)	出資比率(%)
ハック・カンパニー	66,590	33.49
山下直	11,011	5.54
明治安田生命保険相互会	10,500	5.28
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	8,415	4.23
株式会社みずほ銀行	5,125	2.58
損害保険ジャパン日本興亜株式会社	4,460	2.24
株式会社三菱東京UFJ銀行	4,192	2.11
佐々木輝男	3,976	2.00
東亜ディーケーケー社員持株会	2,917	1.47
BANK JULIUS BAER AND CO. LTD. SINGAPORE CLIENTS	2,488	1.25

※持株数は、百株未満を切り捨てて表示しております。

- 所有者別分布状況(発行済株式の総数に対する割合)



ネットワーク

● 拠点一覧



- 本社
- 支社・営業所
- 事務所
- 事業所
- サービスセンター(SC)
- ▲ 関連サービス会社

- 本社 ■
- 大阪支社 ●●
- 札幌営業所 ●
- 仙台営業所 ●●
- 千葉営業所 ●●
- 神奈川営業所 ●●
- 静岡営業所 ●●
- 名古屋営業所 ●●
- 岡山営業所 ●●
- 広島営業所 ●●
- 山口営業所 ●●
- 四国営業所 ●●
- 九州営業所 ●●
- 長崎事務所 ○
- 狭山テクニカルセンター・
開発研究センター・
- 医療関連機器生産棟 ■
- 東京エンジニアリングセンター ■

本社
狭山テクニカルセンター
開発研究センター・医療関連機器生産棟
東京エンジニアリングセンター

大阪支社
札幌営業所
仙台営業所
千葉営業所
神奈川営業所
静岡営業所
名古屋営業所
岡山営業所
広島営業所
山口営業所
四国営業所
九州営業所
長崎事務所
ソウル連絡事務所

〒169-8648 東京都新宿区高田馬場1-29-10 TEL 03-3202-0211

〒350-1388 埼玉県狭山市北入曽613 TEL 04-2957-6151

〒207-0022 東京都東大和市桜が丘2-214 TEL 042-563-5551

〒530-0047 大阪市北区西天満3-6-28オクタス西天満ビル TEL 06-6312-5100

〒060-0806 札幌市北区北6条西6-2福徳ビル TEL 011-726-9859

〒980-0022 仙台市青葉区五橋2-1-4仙台五橋ビル TEL 022-723-5734

〒290-0038 千葉県市原市五井西2-2-11 TEL 0436-23-7531

〒220-0021 横浜市西区桜木町5-26-3桜木町日本堂ビル TEL 045-222-1361

〒422-8036 静岡県駿河区敷地2-21-1コーポ汐入 TEL 054-236-0106

〒460-0022 名古屋市中区金山3-8-18プレアール名古屋金山 TEL 052-324-6335

〒710-0824 岡山県倉敷市白楽町593-1亀山総合ビル TEL 086-423-5181

〒733-0002 広島市西区楠木町1-9-27第3コーポ大場 TEL 082-297-7370

〒745-0073 山口県周南市代々木通1-30山陽マテリアルビル TEL 0834-27-2707

〒760-0055 香川県高松市観光通2-2-15第二ダイヤビル TEL 087-831-3450

〒802-0001 北九州市小倉北区浅野2-1-21 駅西幹線ビル TEL 093-551-2727

〒850-0066 長崎市大浜町846-20 TEL 095-865-0921

Room 1210, Seoul Forest IT Castle, 130 Gwangnaru-ro,
Seongdong-gu, Seoul, Korea 柳林TECH株式会社内 TEL 010-82-2-6310-6380

● グループ会社

山形東亜DKK株式会社
岩手東亜DKK株式会社
アリス東亜DKK株式会社
東亜DKKアナリティカ株式会社
バイオニクス機器株式会社
東亜DKKサービス株式会社

〒996-0053 山形県新庄市大字福田字福田山711-109 TEL 0233-23-5011

〒028-0534 岩手県遠野市綾織町みさ崎9地割9-3 TEL 0198-62-5800

〒350-1388 埼玉県狭山市北入曽613 TEL 04-2957-7141

〒207-0022 東京都東大和市桜が丘2-214 TEL 042-567-2727

〒207-0004 東京都東大和市清水6-1254-2 TEL 042-565-1200

〒207-0022 東京都東大和市桜が丘2-214 TEL 042-563-5643

株主メモ

事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会	毎年6月
配当金 受領株主確定日	毎年3月31日
基準日	毎年3月31日（その他必要ある場合は、あらかじめ公告いたします。）
単元株式数	100株
上場取引所	東京証券取引所 市場第一部（証券コード 6848）
株主名簿管理人	東京都中央区八重洲一丁目2番1号
事務取扱場所	みずほ信託銀行株式会社 本店証券代行部

	証券会社等に口座をお持ちの場合	証券会社等に口座をお持ちでない場合（特別口座の場合）
郵便物送付先	お取引の証券会社等になります。	〒168-8507 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 みずほ信託銀行株式会社 証券代行部
電話 お問い合わせ先		フリーダイヤル 0120-288-324 (土・日・祝日を除く 9:00~17:00)
各種手続お取扱店 (住所変更、株主配当金 受取り方法の変更等)		みずほ証券株式会社 本店及び全国各支店 ブラネットブース(株式会社みずほ銀行内の店舗)でもお取扱いたします。 みずほ信託銀行株式会社 本店及び全国各支店(*) (*)トラストラウンジではお取扱できませんのでご了承ください。
未払配当金の お支払	みずほ信託銀行株式会社(*)及び株式会社みずほ銀行の本店及び全国各支店 (みずほ証券株式会社では取次のみとなります) (*)トラストラウンジではお取扱できませんのでご了承ください。	
ご注意	支払明細発行については、右の「特別口座の場合」の郵便物送付先・電話お問い合わせ先・各種手続お取扱店をご利用ください。	特別口座では、単元未満株式の買取・買増以外の株式売買はできません。証券会社等に口座を開設し、株式の振替手続を行っていただく必要があります。

公告方法 電子公告の方法により行います。ただし、やむを得ない事由により電子公告をすることができない場合は、日本経済新聞に掲載いたします。
公告掲載URL (<http://www.toadkk.co.jp/ir/notification.html>)



● IR情報のご案内

当社では、IR専用サイトを設けて、決算情報などのIR関連情報をタイムリーに提供しております。また、株主・投資家の皆様専用の「お問い合わせフォーム」もございますので、お気軽にご利用ください。

東亜ディーケーケー 株式会社

この第2四半期(中間)事業報告書に関するお問い合わせは下記までお願いいたします。

経営戦略部 経営企画課 TEL 03-3202-0242
FAX 03-3202-0285

URL <http://www.toadkk.co.jp/>
当社ホームページをご覧ください。

